

令和4年

第4回町議会臨時会

行政報告

(令和4年10月18日)

幕別町長 飯田 晴義

お許しをいただきましたので、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会及びスーパーセンタートライアル幕別店の出店計画についてご報告させていただきます。

(第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会について)

はじめに、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会について申し上げます。

10月6日から10日まで鹿児島県で開催された第12回全国和牛能力共進会において、「種牛の部」の繁殖雌牛群4区で、糠内の山田貴赦さんほか2生産者で構成する十勝和牛振興協議会の出品牛が全国3位に当たる優等賞3席を獲得したほか、種牛・肉牛の総合評価群6区で、新川の西嶋一洋さん、軍岡の柴山匡さんほか5生産者で構成する十勝和牛育種組合の出品牛が全国8位に当たる優等賞8席に選ばれました。

この全国和牛能力共進会は、5年に1回開催される「和牛のオリンピック」と称される大会で、全国の優秀な和牛を一堂に集め、改良の成果を競う場として、牛の姿・形を審査する「種牛の部」と肥育牛の肉質等を審査する「肉牛の部」で行われ、12回を数える本共進会において、十勝勢では過去最高となる全国3位に当たる優等賞3席を獲得した快挙は、十勝の生産者が日々競い合いながら改良努力を重ねたことはもちろんのこと、JAをはじめとした農業関係機関の指導の賜物であると、敬意を表するところであります。

私も、種牛の部の会場で、十勝管内の首長や農業関係者と一緒に応援させていただき、受賞の感動を共に分かち合うことができたことは、大変うれしく感激いたしました。

5年後に開催される次回大会は、北海道で開催されることが決定しており、今回の快挙を受け、早くも5年後に向け意欲を燃やしている生産者もいるとのことでありますことから、今後、更なる改良や育種を重ね十勝和牛の存在感をなお一層発揮していただける大会になることを期待しているところであります。

(スーパーセンタートライアル幕別店の出店計画について)

次に、スーパーセンタートライアル幕別店の出店計画について申し上げます。

9月13日に福岡県福岡市に本社が所在する株式会社トライアルカンパニーから北海道に対し、十勝管内2店舗目となる、大規模小売店舗届出書の提出があり、今月3日付けで北海道知事から町に対し、「大規模小売店舗立地法に基づく届出に対する意見について」照会があったところであります。

今後、庁舎内において大規模小売店舗立地法に係る検討会議設置要綱に基づく検討会議を開催し、駐車場の充足等周辺住民の利便性の確保や騒音の発生等周辺生活環境の悪化の防止に関する事など意見書の提出に向けた検討を進めてまいります。

なお、店舗の概要といたしましては、店舗の所在地は、札幌市街地の南端に位置する「いなほ公園」南側の札幌みずほ町160番1外であり、店舗面積は5,287平方メートル、駐車場の収容台数は285台、駐輪場の収容台数は50台、店舗の営業時間は24時間で、開店予定日は令和5年5月13日となっております。

以上、全国和牛能力共進会及びスーパーセンタートライアル幕別店の出店計画についてのご報告とさせていただきます。